

3 / 4 (月) の発表

報道発表資料の配付日時 3 / 4 (月) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者等の発生について (速報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について、速報するもの) 渡島保健所 老人福祉施設 24名 ……別紙1 八雲保健所 保育所 21名 ……別紙2 上川保健所 保育所 10名 ……別紙3		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	渡島、八雲、上川保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 高橋) 電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253		
-------------	--	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年3月4日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

平成31年3月4日(月)、渡島保健所管内の老人福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 探知
平成31年2月27日(水)に、渡島保健所管内の老人福祉施設から、利用者がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要
渡島保健所管内の老人福祉施設の利用者17名及び職員7名の計24名が、2月25日(月)から3月3日(日)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち19名が治療を受けた。(入院した者はいない。)
- 3 現在の症状
3月4日(月)現在、症状は回復若しくは快方に向かっている。
- 4 経過
2月25日(月)～3月3日(日) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
2月25日(月)～3月1日(金) 医療機関において有症者等のうち17名の便を検査した結果、10名からノロウイルスを確認。
2月27日(水) 老人福祉施設から保健所に通報
- 5 感染経路
現在調査中である。
- 6 対応
渡島保健所では、当該老人福祉施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内における消毒・清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他
この件については、本日15時00分、渡島保健所においても資料配付を行ってます。
なお、報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中するが、一年を通して発生が見られる。

主 症 状：吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過 ・ 予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況（ロタウイルス除く）】 3月4日(月)現在

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	210	138	150	115	188	137	27
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,631	2,483	4,454	2,849	496

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

【別紙2】

平成31年3月4日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

平成31年3月1日(金)、八雲保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成31年2月26日(火)に、八雲保健所管内の保育所から、園児及び職員がおう吐、下痢などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

八雲保健所管内の保育所の園児19名及び職員2名の計21名が、2月16日(土)から3月1日(金)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち7名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

3月4日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

2月16日(土)～3月1日(金) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生

2月26日(火) 保育所から保健所に通報

2月26日(火)～3月1日(金) 医療機関及び保健所において有症者のうち8名の便を検査した結果、2名からノロウイルス、1名からロタウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

八雲保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、八雲保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

<ノロウイルスとは>

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。

ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

<ロタウイルスとは>

ロタウイルスは、主として乳幼児に見られるおう吐下痢症の原因ウイルスとして知られており、冬期から春期に集中して発生する一般的な疾病である。なお、成人でも感染がみられることがある。

感 染 源：患者の排泄物(糞便)及びウイルスに汚染された物品

感 染 経 路：経口ないし経鼻感染

主 症 状：おう吐と頻回の下痢。発熱、風邪様症状を呈することもある。

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況 3月4日(月)現在】

※ノロ及びロタウイルスを含む

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	218	220	151	168	190	188	148	29
有症者数(人)	5,193	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	530

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年3月4日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

平成31年3月1日(金)、上川保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

平成31年2月28日(木)に、上川保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢、腹痛などの症状を呈している旨、保健所に通報があった。

2 発生の概要

上川保健所管内の保育所の園児10名が、2月21日(木)から2月28日(木)にかけて、おう吐、下痢、腹痛などの症状を呈し、うち8名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

3月4日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

2月21日(木)～2月28日(木)	おう吐、下痢、腹痛などの有症者発生
2月27日(水)	医療機関で有症者2名の便を検査した結果、2名ともノロウイルスを確認
2月28日(木)	保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

上川保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、上川保健所においても、資料配付を行っています。

<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生が見られる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 3月4日(月)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	210	138	150	115	188	137	27
有症者数(人)	4,987	4,4878	3,004	3,631	2,483	4,454	2,849	496

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)